

Cain's Descendant

奥秀太郎は、人間が堕ちた状態について独自の観念を持ち、映像の中で人生の汚れた部分をぐりと突きつける。映像全体を通しての教訓があるにしろないにしろ、グロテスクなユーモアとダークな幻想が描かれているのは確かだ。妄想が異形の怪物を生み出す様は、デビット・リンチの「イレイザーヘッド」を彷彿させる。奥のつくりだすビジュアルは素晴らしい。そしてさらに怖いもの知らずで大胆な俳優陣がより映画を刺激的なものにしている。渡辺(彼自身も優れた監督であり脚本家)が作品の核となっている。

トニー・レインス(映画評論家)

裏プロジェクトX! サカキバラとアサハラが川崎で出会う。

舞台は、戦後日本の経済成長を象徴する工業都市・川崎。医療少年院で孤独な10年間を過ごした棟方(渡辺一志)は、貨物列車で石灰石が運び込まれるように電子部品を組み立てる小さな工場へたどり着く。牧師の松村(田口トモロ)、従業員の毛(古田新太)、下請け工場主の妻(内田春菊)、松村の娘ゆかり(楊サチエ)、善良そうな人間に潜む醜さや当たり前の日常を支える不条理が次々と浮き彫りになっていく中、テレビリモコン型改造拳銃の製造という秘密の仕事に命じられた棟方。彼によって生み落とされたピストルは、この町の歯車を狂わせていく……
どれだけ償えば青い空を見ることができるのか。内に秘めたエネルギーをどこにも向けることができない棟方の絶望が、灰色の空の下をさすらう。

監督は「日本の裸族」「赤線」など常にショッキングな問題作を生み出し、独特のポップセンスで支持を集める奥秀太郎。その異形の才能が川崎という町に刺激を受け描き出す世界に、最強の「カイン」の末裔達が集まった。自身も監督である渡辺一志が棟方役で主演、触れると壊れそうな繊細さと暴発寸前の凶暴さをあわせ持つ新たなブロックンヒーローを生み出した。棟方をじりじりと追いつめる川崎の住人を演じるのは田口トモロ、古田新太、内田春菊という日本を代表する実力十個性派の布陣! ヒロインのゆかり役にはオーディションで抜擢された楊サチエ。奥作品ではおなじみの小松和重、今奈良孝行の一味達ウソリアスな表情も見逃せない。現実と虚構、愛撫と暴力、繊細と大胆…2つの極の間を激しく行き来する映像が、現在進行形の日本の姿を映し出す。

工場の煙突から吐き出される煙、はんだごてから立ち上る蒸気、排ガスと埃で濁る空気、全編川崎ロケのインダストリアル・ランドスケープは圧巻!

中村獅童初主演映画「赤線」から3年、鬼才・奥秀太郎が満を持して叩きつけるハードコア・ファンタジー!

Cain's Descendant カインの末裔

奥秀太郎 監督作品

出演: 渡辺一志、田口トモロ、古田新太、内田春菊、楊サチエ、小松和重、岸建太郎、飯田孝男、今奈良孝行

美術: 江津匡士 / 撮影監督: 藤山周 / 撮影: 工藤里沙

スチール: 大山ケンジ / デザイン: 野寺尚子

編集協力: アクティブ・シネ・クラブ / 協力: キャン販売株式会社

製作: M6 TRANCE PICTURE WORKS / 配給・宣伝: NEGA

2006/日本/カラー/35mm/90分

©2006 M6 TRANCE PICTURE WORKS

第57回ベルリン国際映画祭正式出品作品

2006年バンクーバー国際映画祭正式出品作品

2007年ブエノスアイレス国際映画祭正式出品作品

www.cains.jp

2/24(土) 凱旋ロードショー

初日舞台挨拶開催
1回目: 13:00の回上映後 / 2回目: 15:00の回上映前
登場者(予定): 渡辺一志、田口トモロ、内田春菊、奥秀太郎監督ほか
その他イベント情報は公式サイトをご覧ください。 www.cains.jp

特別鑑賞券 ¥1,500(税込) 絶賛発売中!
劇場窓口限定! 「オリジナル・ステッカー仕様」鑑賞券

劇場窓口、プレイガイドにて販売、各種割引は劇場にお問い合わせ下さい。



[シアター]
イメージフォーラム
JR渋谷駅東口8分 宮益板上り先 右手入る
Tel. 03-5766-0114 <http://www.imageforum.co.jp/>
連日 13:00 15:00 17:00 19:00 自由席・定員入替制 / 整理券制